

## 2025 年 年頭挨拶

2025 年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶申し上げます。

昨年日本経済は、人手不足を克服するためのシステム投資が増え、情報通信などの法人向けサービスが堅調で、私たちの主要顧客層である製造業でも海外経済の回復に支えられ好業績の企業が増えました。

引き続き、今年度も日本経済の堅調な成長が見込まれています。

その中で昨年の ECH は、新規事業として立ち上げた教育と保守が堅調な成長を遂げた 1 年となりました。

教育事業では開発コースに対する受講者が年間で 100 名を超え、教育部メンバーによる活躍から、業界の技術者育成に大きく貢献できました。

保守事業でも顧客数は 2 桁となり、AMS 部のメンバーによる新たな収益基盤を確立した 1 年となりました。

これら実績を踏まえて引き続き社内では、教育事業を通して自社の社員育成を行い、育った人財を保守事業、ソリューション事業を通して社会への貢献を進めていきます。

2025 年の ECH は、新たな飛躍の年と位置付け、社内の組織変更と新規ビジネスの立ち上げを行います。

ECH の社員は利他の精神を持ち、自分に何をしてもらえるかではなく、自分が何ができるかを考え、新たなことに対する挑戦を恐れず、更なる成長を目指す組織にしていきます。

新しいものを受け入れ、自分の新たな力として役立てることができる成長する組織へと向かいます。

新規ビジネスとしては、プライムプロジェクトの獲得を進めます。

プライムプロジェクトに必要な人と組織を作り、社員が持つ能力活躍の場を増やし事業を大きくしていきます。

他社にない人材育成のノウハウを活用し、社員の早期のスキル習得、パートナーのスキル向上を通して収益拡大を目指します。

これら施策を進めるために社内の各部において下記を重点策として進めます。

教育部

他社にない人材育成のノウハウ活用による社員の早期スキル習得

AMS 部

様々な業種の保守による社員の経験知の増加

ソリューション部

プロジェクトに関わる上流工程の経験知の増加

営業部

プライムプロジェクト獲得による新規ビジネスへの参入

総務部

社員間のより強固な連携を図るためのコミュニケーション

新たな飛躍を目指して社員一丸となって進んでいきましょう。

2025 年 1 月

株式会社 ECH

代表取締役社長 廣田正俊